

あなたの保育のヒントになるかもしれない情報誌

スイッチ!

01
創刊号



特集1 脳科学のプロ 柳澤先生に聞く
発達を促す運動遊び(初級編)

特集2 あの園がキニナル! 全国の青年部会員園紹介
なごみこども園+CIRCUS(サーカス)

特集3 保育のプロフェッショナルに聞いてみよう!
PRO×PROf【保育のほめ方しかり方】

動画も見れるQRコード付

日本保育協会青年部広報誌

特 集 1



脳科学のプロ 柳澤先生に聞いてみよう

こどもプラスグループ
代表
柳澤弘樹



「身体を動かすこと」「遊ぶこと」「話しをすること」「食べること」これは、全て脳が行っています。現代の子どもは、体力が低下してきたと言われて久しいですが、脳の機能はどうでしょうか。

私たちの身体には、209個の骨があります。筋肉は528もあり、その全てを脳がコントロールしています。体力が低下してきたということは、これらをコントロールしている脳の機能にも何らかの変化があるはずです。

子どもたちは、集中力、感情のコントロール、協調性を遊びの中で身につけて社会にでる準備をします。こういった子どもの社会性は、脳の「前頭前野」がその機能を担っています。しかし、最近の子どもは、これらの力が弱くなってきているという研究データも発表されています。体力だけでなく、子どもたちの脳にも異変が起こっている可能性が高いのです。

現代の子どもたちは1人遊びが出来ても、みんなで群れて遊ぶことが苦手なようで、集団遊びがなかなか成立しません。今の時代の子どものための保育で必要なことは、まず“動ける体”を与えて自分の体をコントロールできる力を身に付けることです。

子どもたちの5年後、10年後のために、体を使った楽しい遊びを保育に取り入れみましょう。毎日、5分、10分わずかな時間でも構いません。子どもにとって何かができることは、大きな自信につながります。それが次第に勉強や人間関係、仕事へとつながっていくことでしょう。

柳澤弘樹 / やなぎさわ ひろき

社) 国際知的財産研究機構 脳機能研究所 主任研究員
NPO 法人運動保育士会 理事 / こどもプラス株式会社 取締役

幼児の発達発達に合わせた形で運動あそびを提供して、認知機能の向上、心の発達を脳科学的な視点で研究をしている。研究テーマは、身体活動と脳機能。この研究で得られた結果をもとに、記憶力、集中力、やる気などは、どのように生まれるのか、どのようにしたら高められるのかについて、全国の教育委員会や幼稚園・保育園で講演している。研究対象は多岐にわたり、高齢者の認知症予防、一般成人のうつ病予防、子どもの発達障がい児に対する運動の有用性についても手がける。

2人スキップ



1. 友だちと手をつないで、スキップする。
2. 2人でリズムやスピードを合わせてスキップするのが目的。
3. 体格や運動技術のレベルが同じくらいの子をペアにする。
4. 慣れたら、得意な子と苦手な子のペアにして、苦手な子がリズムを感じられるようにする。

気をつけるポイント

- 走らない。友だちと手を離さないようにする。
- スキップができない子は、ギャロップや片足左右ケンケンから始める。

怪我の事例

- スピードを合わせることができず引っぱってしまい転んでしまう。

ブリッジ



1. 仰向けに寝転び、肘を曲げ、耳で両手をついてブリッジする。
2. 顔を床やマットを見るよう顎を開く。
3. お腹を天井に突き上げるように持ち上げる。

気をつけるポイント

- マットを敷いて、倒れても頭をぶつけない安全な場所で行う。
- 腕が曲がると顔から崩れ落ちないようにする。

怪我の事例

- 腕が曲がってしまい頭で身体を支えて首を痛めてしまう。

カエル & カンガルー



<カエル>

1. 肩幅くらいに足を開き、両手を身体の前でくっつける。
2. しゃがみ姿勢になり、両足の間で手を床につける。
3. 手と足を同時に動かしてジャンプする。

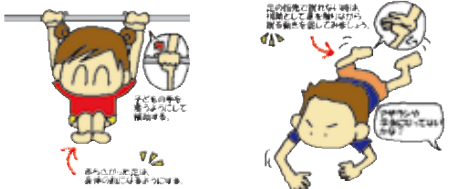
<カンガルー>

1. 立ち姿勢で両足をくっつける。
2. 手はお腹の前にしてグーにする。
3. 両足くっつけたままジャンプ。

気をつけるポイント

- [カエル] ● しゃがんだときに足を開く。
- 足だけジャンプをせず、手をしっかりと床についてジャンプ。
- [カンガルー] ● 両足ジャンプが得意な場合は、指導者が向かい合って手をつないでじゃんぷしやすいようにする。
- 猫背にならないように伸ばして上にジャンプする。

サルのぶら下がり／ワニ



<サルのぶら下がり>

1. 鉄棒を両手で握り、足がマットにつかないようにぶら下がる。
2. 腕は伸びてもOK。握る手は猿手でもOK。
3. 3秒間維持する。

<ワニ>

1. うつ伏せになり、手をパーにして床をつかむように進む。
2. 足の指先を使いながら蹴って進む。

気をつけるポイント

- [サル] ● 補助として、子どもの手を覆うように持つ。
- [ワニ] ● 胸やお尻が上がったりしないようにする。

怪我の事例

- 握る力が弱いことによって落下し尻餅をついてしまう。
- 近い距離で行い、前の子どもの足が後ろの子どもの顔に当たってしまう。

障害物ウシガエル(フラフープや紐)



1. フラフープや紐の障害物を設置する（くっつける、間隔を空ける等）
2. ウシガエルに変身して、障害物に当たらないように進む。

気をつけるポイント

- 障害物を踏まない＆触らない。
- 手を前に出してから、足でジャンプするという、ウシガエルの動きを正確に行う。

怪我の事例

- 支持力が弱かったり、障害物の距離が遠すぎてしまい前のめりになって転倒してしまう。

開脚跳びのポイント着地（2段）



気をつけるポイント

- ウシガエルの姿勢を確認してから行う。特に手の着き方は大切なポイント。
- 両足を大きくパーにして跳ぶ。
- 片足ずつの開脚跳びになっている子は、股関節が開けてないので、しっかりと足の付け根から開くようにする。
- 手が離れて前のめりに倒れることがあるので、転倒に備え、補助をする準備をしておく。

怪我の事例

- 跳ぶ時に手が離れてしまったり着地がうまくできず頭から落ちてしまう。
- 補助に付き指導員が近すぎて足がひっかって転倒してしまう。



←詳しい情報、見本は動画でCHECK！

スイッチ! POINT

なごみこどもえん + CIRCUS



子ども達の日をデザイン 〜なごみこども園〜

静岡県浜松市の中心部から車で北へ三〇分程の場所にある『幼保連携型認定こども園 なごみこども園』社会福祉法人 和光会 この地域は、浜松のベクトルタウン的な役割を持ち、実際車から降り立つと新興住宅地と同時に一面青々とした田畑が見渡せるのどかな風景。そしてもう一つ、園舎まわりに立った時の静けさ。一面に広がる豊かな平野



のどかな田園風景の中に、子どもたちの理想を凝縮させた園がある。

と静けさは園舎と同時に子どもたちにとって、とても魅力的な環境である。この場所に子ども達が一日を過ごす空間として、すべての理想をデザインし現実化された施設、それがなごみこども園だ。子どもたちが育つ理想的な環境、それを感じたのは、子育てひろばに訪れた親子が自然と園庭で遊んでいる姿を見たときだ。

入園している子ども達の姿はもちろんのこと、子育て広場に訪れた親も子も、自然と笑顔で園に打ちつけている姿にこの施設の寛容さという魅力を感じるのだった。



園庭の中に自然が調和され、季節を感じる植物や花々が園庭の至る所にデザインされている。



木の腰壁と白の壁の組み合わせに清潔感があり、
気分が落ち着く各遊びコーナーが設定され、細
かい工夫や配慮が見える保育室。

広く真っ直ぐな廊下の右手には中庭があり、
木々の緑が心地よく、下を見るとビオトープ
あり、大人も子ども落ち着く環境であった。



園舎に入り広い廊下を進んでいくと、右手
に絵本コーナーのお部屋がある。全体に白
の家具で、廊下からの光も入り読書に集中
できる。



天蓋を利用した支援ひろばでは、親子がリ
ラックスして過ごせる空間デザインが施さ
れている。

明るく静かでリラックスできるお洒落なカ
フェ！子ども達も安心して過ごせ、利用者
も笑顔。自慢の料理は勤務している栄養士
が考案し、ヘルシーでとても美味しかった。



DATA

なごみこども園+CIRCUS

静岡県浜松市北区三方原町 1367-1



←詳しい情報は動画で
CHECK!

スイッチ! POINT

「豊かな子育てを、ともに」
この言葉を道しるべとして、今日
もさまざまな人々が交わる。

「豊かな子育てを、ともに」
この言葉を道しるべとして、今日
もさまざまな人々が交わる。

親交を深め、つなげる合流点
CIRCUS

CIRCUSとは通りの合流点
における円形広場という意味。小
規模保育施設、子育て支援施設、
カフェと3つの機能を併せ持つ施
設である。日々、地域のさまざま
な人々で賑わっている。

保育園やこども園は地域に根差
し地域に開かれた施設であり、利
用している人にとっては便利で大
切な場所となっているが、そうで
ない人には敷居が高い場所、とい
う側面もある。そのギャップをど
う埋めていけるのか？を追求した
結果生まれたのがCIRCUS
だ。

「保育中のほめ方、しかり方」

他のみんなはどうしてる？

「ほめる」「しめる」「どうぶつ」「ごっこ遊び」

Y 保育園

大人は行動する時まず頭で考えてから行動します。ところが子どもはまず心が動いて行動します。そんな感情的にやっつけてしまう「やめて欲しい姿」を見た時に、保育者もつい感情的になってしまふことがありますよね。でもそれは「叱る」ではなく「怒る」の感情です。どんな理由をつけても、子どもの未来を考えれば子どもの心にハイリスクなマイナスアプローチの後は、膨大なプラスアプローチのフォローが必要になります。

保育の基本は肯定的支援。記憶は表情等のエピソードと共に残りやすいので、子どもの心に残したいのは保育者の笑顔の関わりとうれしい記憶がいいですね。とはいえ過度な「ほめて育てる」の実践には、子ども大人の顔色ばかり見て行動してしまう姿が育つ可能性があるので、保育者にはバランスが求められます。

当園では、乳児期から受容と共感をもって行動を否定せずに子どもの姿を受け入れ、幼児期には自ら考え解決に向けた機会を用意しています。

D 保育園

この2つの言葉の使い方は、いつも難しいと感じています。

『ほめる』については、例えば、〇〇ができた時に、『えらい・すごい』とほめるのではなく、〇〇ができたんだねと一緒に喜んで、ありがとう・うれしいと保育者の感情を伝えていきます。それによって、子ども自身が行っていることが認められ、保育者は信頼され、うれしい人となります。

逆に『叱る』については、長々と話しても子どもは何について叱られているか分からなくなるので、時間は短く、感情的にならず冷静に、具体的に話します。例えば、良くないことをした場合、あなたのこと（人格）は好きだけど、そのしたこと（行為）は好きではない。してほしくないと言います。子どもは、何より大好きな保育者を困らせたくないし、「一緒に喜びたい。『ほめる』『叱る』どちらも、上から目線で評価するのではなく、信頼されている保育者が感情に訴える方が効果が大きいと感じています。

K 保育園

4歳児の担任をしています。

「ほめ方・叱り方」以前に、当然ながら、子どもと保育者（大人）との関係性も大切になってくると思います。自分の事を大切に思ってくれているから、この人の話ならちゃんと話を聞こうと子どもなりに感じます。このことを根底に置き、人と比較して「ほめる・叱る」ことはしないこともポイントになってきます。たとえば、「〇〇くんは、ちゃんとこうできるよね」と言われると自尊心が傷つけられますが、「こういうことを、こうしてくれるといいね」と言われれば、また違った聴こえになりますよね。ほめ方は、そのやってきた【過程】に対して認めてあげること、自己肯定感を育てるために、相手から受け入れられている、尊重されていると感じられる関わり（一緒に喜ぶなど）をすることが大切だと思います。叱り方は、感情的ではなく、毅然とやったことの【事実】に対して叱り、「どうしてほしいのか」を伝えることが良いのかなと思います。そんなことを日々考えながら保育しています。

この企画では、様々な保育中の疑問や、知りたいことに極力迫っていこうと思います。アンケートで、こんな事が知りたい！、当たり前かもしれないけどこんなこと聞いたら怒られちゃう？というような事など、様々なご意見をお待ちしております。

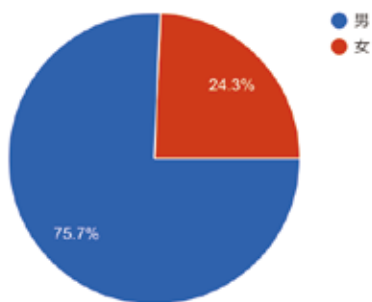
全国の保育従事者にアンケート調査
保育者みんなの知りたいことが見えてくる?!

スイッチ! 全国アンケート調査

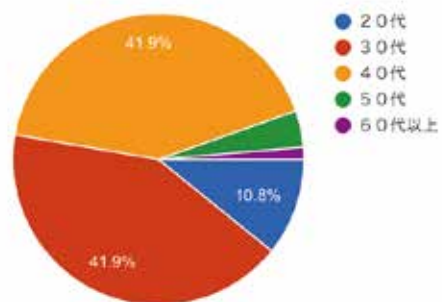
1. 青年保育者及び経営者

※日本保育協会青年部加盟園へのアンケート調査（回答者数 74 名）

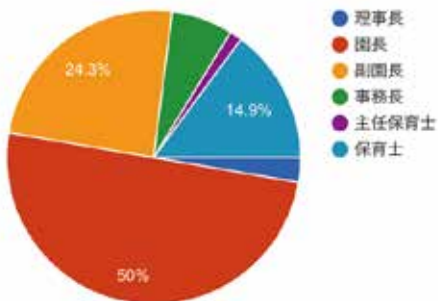
性別 (74 responses)



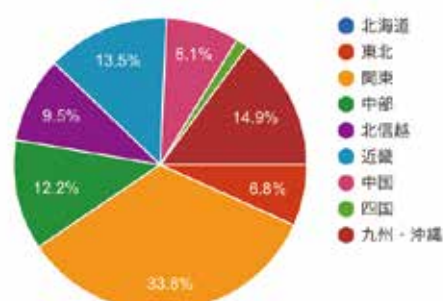
年代 (74 responses)



役職 (74 responses)

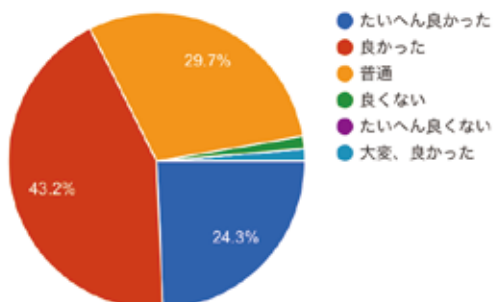


地域 (74 responses)



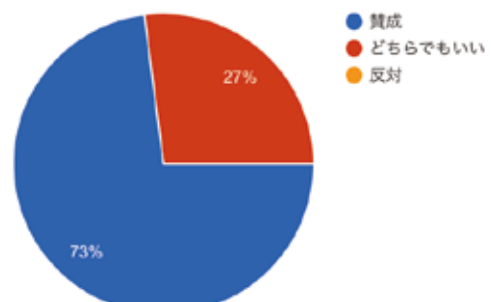
今回までのかわらばんを読んでみて
どうでしたか？

(74 responses)



かわらばんのリニューアルについて
どう思いますか？

(74 responses)

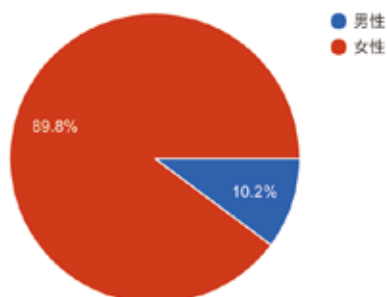


2. 加盟園勤務者

※日本保育協会青年部加盟園へのアンケート調査（回答者数 383 名）

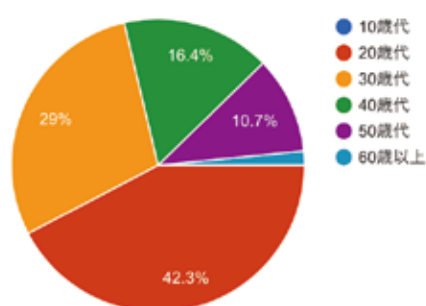
あなたの性別を教えてください。

(383 responses)



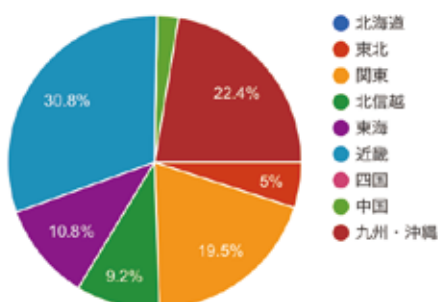
年齢を教えてください。

(383 responses)



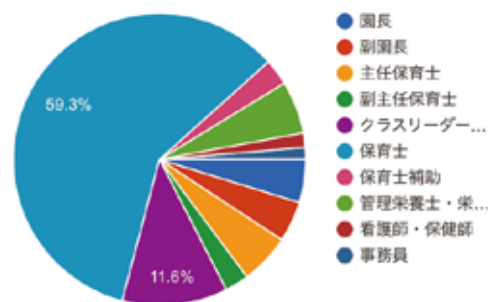
お住まいの地域を教えてください。

(380 responses)



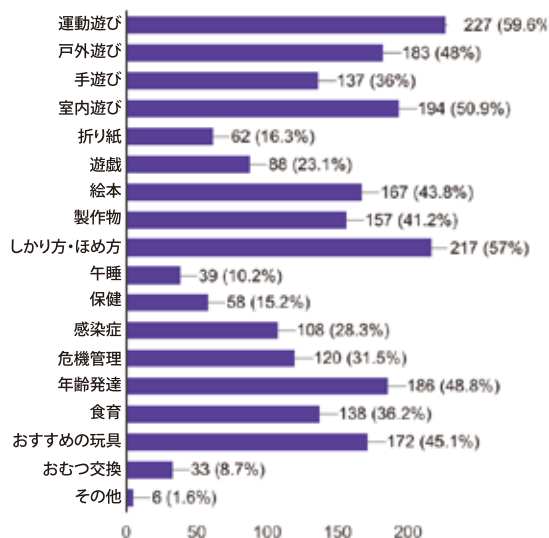
現在の役職をお聞かせください。

(378 responses)



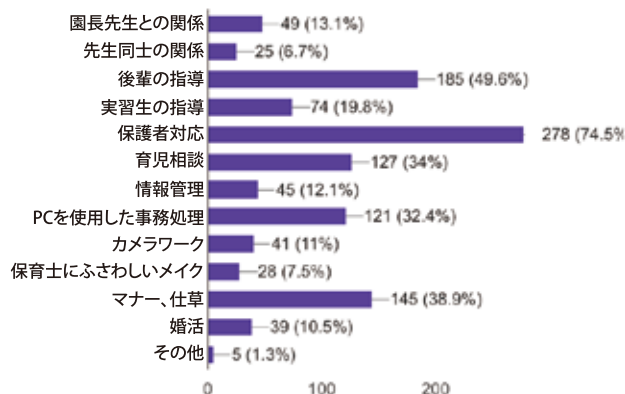
あなたが興味ある保育内容はどれですか(複数回答可)

(381 responses)



保育内容以外で気にしていることがありますか？（複数回答可）

(373 responses)



スイッチ!(旧かわらばん含む)について寄せられた ご意見・ご要望について(一部抜粋)

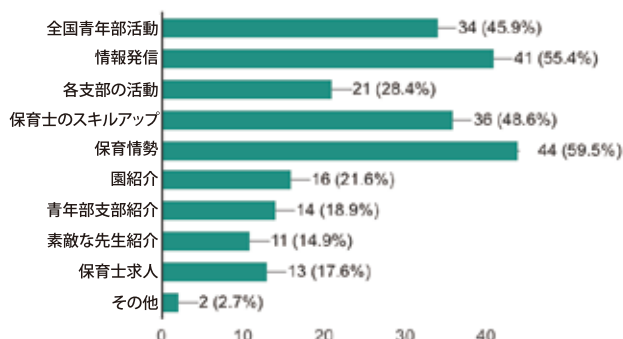
- 01 今まで通りでいいと思います。一気に変えずに少しずつ変えていけば委員さんへの負担が少ないかと。楽しみにしています。
- 02 フォントは普通のゴシック体がいいです。読みづらい。
- 03 全国青年部の活動をもっと知ってほしいと思いますので、事業紹介を載せてほしい。
- 04 保育情勢などは親会の出す媒体に掲載されるので、これからのかわらばんには、具体的な個別保育実践や、保育士のスキルアップへの情報提供など、現場に直結する記事を望みます。
- 05 園紹介で、保育環境の写真や大切にされていることなどを知りたいです。
- 06 各支部の活動状況、研修、人材育成についての情報を求めます。
- 07 カラーである必要はないのではないのでしょうか。
- 08 見たいと思える内容であればいいかと思います。
- 09 カラーになり、とても見やすくなったと思います。
- 10 青年部執行部の人物紹介や今後の保育階の展望を知りたいです。保育園からこども園に移行した事での保護者の声や、法人として、実務上として保育士の声や分析等も知りたいです。

今後のスイッチに望む事を教えてください。

(74 responses)

総回答数

。。。 457名



青年保育者(園長含む)

。。。 74名

加盟園職員

。。。 383名

THANK YOU

ご協力ありがとうございました

今号でも引き続きアンケート調査を行っていきますので、ご協力お願いいたします。



価格 本体1,000円+税

チャイルドブックの月刊保育雑誌

イキイキ保育応援マガジン



毎号
CD-ROM
つき!



保育に役立つ
アイデア満載!

遊び

行事

食育

0・1・2
歳児

チャイルド本社

〒112-8512 東京都文京区小石川 5-24-21
TEL 03-3813-2141 FAX 03-3814-3392
<http://www.childbook.co.jp/pot/>

ご注文は、貴園担当のチャイルド社
営業販売員または書店まで。

園のリーダーのために

保育ナビ

創刊
8年目!

「理事長」「園長」「副園長」「主任」など、
保育現場をマネジメントする保育者のための月刊保育雑誌です。

園の動き・園経営・人材育成・保育内容……。
読みたいテーマが1冊に!

2017年度 保育ナビ ～3つのポイント～

- ① 改訂(定)にかかわる先生などが新3法令を徹底解説
- ② 全国の保育の実例を多数紹介
- ③ 人材育成や園内研修のテーマが満載



B5判(26×18cm)72頁
定価:1,000円(税込)

株式会社フレーベル館 本社:〒113-8611 東京都文京区本駒込 6-14-9
ご注文・定期購読のお申込みは 03-5395-6608 保育事業部営業本部まで

110th
Creation & Innovation



保育の質につながるワンテーマ・マガジン

創刊

more Fun&Pride

ほいくあっぷ

〔隔月刊〕

本体 648 円＋税
56 ページ 23×18.2cm



改訂のポイントを
解説。連載「やさ
しい三法令」



資料となるデータも、
見やすく、わかりやすく。

特集 年間予定

【4・5月号】

春うらら、隣は何をする園ぞ

▷他園の保育を総力取材！

▷データ、お金、座談会……

【6・7月号】

保護者！保護者！保護者！

▷保護者1200人アンケート

▷貧困、虐待、精神疾患……

▷多様な保護者にプロとして

どうかかわる？

【8・9月号】

異年齢時間の過ごし方

【10・11月号】

造形あそびと環境

【12・1月号】

0～10歳の育ちを大研究！

【2・3月号】

こども園に注目！

(株)学研教育みらい 幼児教育事業部 ▶お伺いしている代理店へご用命ください。

〒141-8416 東京都品川区西五反田 2-11-8 TEL 03-6431-1165

新しいものを見るたび、触れるたび、目覚ましく成長する子どもたち。

子どもたちにとって、毎日が成長の舞台です。

育む環境で、子どもたちの明日は変わる。

だから、私たちは大切なことを「環境」から考えます。

好奇心や想像力、勇気や感動。そして、子ども同士の関わり合い。

子どもたちが大切な時期に、確かな一歩を踏み出せるように、

最良な環境の未来をつくりあげていきます。

こども環境の未来をつくる



ショクエツ





柳沢運動プログラム

子ども達のために柳沢運動プログラムの指導案をプレゼント。

support@npo-hoiku.com

NPO法人運動保育士会宛に

メールでお申し込み下さい

※ドメイン指定をしている方は「@npo-hoiku.com」を受信設定してください。



特定非営利活動法人 運動保育士会

スイッチ!

全国アンケート調査のお願い

全国の保育従事者にアンケート調査
保育者みんなの知りたいことが見えてくる?!



<https://goo.gl/forms/apA24a5Dha7TLXim2>

今後のスイッチが有効かつ実益のある冊子として発刊していくため、皆様方の貴重なご意見を参考にさせていただきたく存じます。お忙しいところ大変恐縮ではございますが、上記のQRコードにアクセスし、アンケートのご協力をお願い申し上げます。

また、保育園で働く保育士さんがどのような情報を必要としているかも調査しております。スイッチを貴園の職員さんに回覧し、下記のQRコードよりアンケートを実施して頂けると幸いです。お忙しいところ申し訳ありませんが宜しくお願い致します。